

**パテントマート掲載用フォーム**  
(権利・ライセンス情報)

[特許の内容]

整理番号: KM06001PCTJP

出願番号	特願2010-507153	出願日	H21.4.7	登録番号	第4695723号
タイトル	シリンダ装置				
技術分野	<p>本発明は、電動式のモータでナット(以下、ネジナットという。)を回転させてネジ軸を直動させるシリンダ装置に係り、特に、回転中心のぶれを少なくしてネジ軸の送り精度を高めるとともに、回転数の切り替えに伴うモータの出力変動を抑えてネジ軸の送り速度を安定して制御することが可能なシリンダ装置に関する。</p>				
目的	<p>本発明は、回転中心のぶれを少なくしてネジ軸の送り精度を高めるとともに、回転数の切り替えに伴うモータの出力変動を抑えて高速域から低速域までの広範囲にわたって搬送部の送り速度を安定して制御することが可能なシリンダ装置を提供することを目的とする。</p>				
効果	<p>このような構造のシリンダ装置においては、第1のネジナット及び第2のネジナットが連動して回転することにより、中空軸モータの回転運動がネジ軸の送り動作という直線的な運動に変換される。また、ネジ軸は、第1のネジナット及び第2のネジナットによって所定の距離が隔てられた2箇所を保持されるため、回転中心がぶれ難く、送り動作や回転動作が安定するという作用を有する。さらに、第1のネジナット及び第2のネジナットはネジ軸を内周面全体で保持する構造となっているため、摩耗が略均一に分散して発生するという作用を有する。</p>				
技術概要	<p>ブレーキ(6)及びエンコーダ(7)を内蔵するハウジング(8)に端部が固定された中空軸モータ(1)に、ボールネジ軸(2)が挿通されるとともに、遊星歯車減速機からなる減速機(3)が連結され、中空軸モータ(1)と減速機(3)を間に挟んで対向配置される一対のボールネジナット(5、10)がボールネジ軸(2)にそれぞれ螺合し、減速機(3)の出力歯車(4)の端部に設けられたスペーサ(11)には、内歯ギア(12)が連結され、内歯ギア(12)にはボールネジナット(5)に連結された外歯ギア(13)が噛合し、減速機(3)の出力歯車(4)はスプラインにより接続軸(9)と噛合している。</p>				

[登録者情報・連絡先]

KM06001PCTJP

氏名	高村 篤男		
住所	山口県光市虹ヶ浜1-1-10		
TEL	0833-71-2544		
FAX	0833-72-6046		
E-mail	kandi@amail.plala.or.jp		
コメント			
●実施実績	有	●許諾実績	無
		●権利譲渡	否
		●実施許諾	可
希望ロイヤルティ:	要相談		



【お問い合わせ先】

アイピードリブンコンサルティング株式会社  
 代表取締役 弁理士 井上 浩 (担当:南瀬 透)  
 〒753-0077 山口県山口市熊野町1-10 NPYビル1F  
 TEL:083-901-2260 FAX:083-901-2266  
<http://www.ipdriven.co.jp/> e-mail: minase@ipdriven.co.jp